

# 「異文化から読み解く」

## ニューノーマルの時代の東南アジアでの 人材マネジメント



無料  
パネル  
ディスカッション  
Zoom  
開催

2020年6月25日（木）

時刻：2020年6月25日（木）日本時間 15:30-17:00(15:15からお入り頂けます)

参加対象者：

国際人事ご担当者、国際事業ご担当者、東南アジアでのビジネスに関わっていらっしゃる方、東南アジアの日本人駐在員の方等

\*申し訳ございませんが、同業他社様からのお申し込みはご遠慮願います。

定員：30名まで

費用：無料

※申込締切：2020年6月22日

※本セミナーは英語と日本語で実施されます



在宅勤務、ソーシャルディスタンス、集会の禁止等のコロナ環境下でインドネシア、マレーシアの人々は何を考え、どのように行動しているのか？実際にインドネシア、マレーシア現地で人事業務に携わる2人を迎え、現地からの生の声をお伝えします。そのうえで、なぜそのような行動をとるのか？を異文化理論を使って分析、今後のニューノーマルの時代の人材マネジメントのポイントは何かを皆様と見つけてゆきたいと思えます。

### セミナーの内容：

- 1) マレーシア、インドネシアでのここ数か月のビジネスパーソンに関する報告
- 2) 異文化理論『Hofstedeの6次元モデル』の紹介とマレーシア、インドネシアの特徴
- 3) マレーシア、インドネシアで予測される課題と対応策



スピーカー  
Abraham Togatorop  
アブラハム

Sr Director, HR Business Partner, Asia Pacific

イギリスの大学を卒業後、インドネシア、東南アジア諸国および中東で22年以上人事業務に携わり、現在はマレーシアに在住。過去12年間はFMCG業界でグローバル人事部門のエグゼクティブポジションを歴任。タレントおよびリーダーシップ開発、能力開発を専門として、インドネシア企業と欧米系企業の両方で様々な組織変革プロジェクトを主導してきた。人材育成、リーダー育成分野に大きな関心を持ち、自ら登壇することも多い。



スピーカー  
Nugraheni Lintang  
ヌグラヘニ リンタン

サイコムブレインズインドネシア  
Country Manager

明治大学大学院経営研究科、一橋大学国際企業戦略研究科(ICS)卒業。三井物産の奨学生として明治大学経営学科を卒業後、大手日系メーカーに入社。退社後は食品関連の企業を立ち上げてCEOに就任する。異文化やマネージャー研修の講師としても活躍する傍ら日本人、インドネシア人双方の悩みを理解し、より良い組織を作り上げるためのアドバイスを行う。



ファシリテーター  
勝 幹子  
かつ みきこ

サイコム・ブレインズ株式会社  
ディレクター/シニアコンサルタント

上智大学外国語学部、一橋大学大学院国際企業戦略研究科卒業。電機メーカーの人事部勤務ののち、ソフトウェア開発のベンチャー企業にてアライアンスを担当。サイコム・ブレインズに参画後は多国籍な参加者向けの研修や海外体験研修の企画の立ち上げに携わり、最近では海外の日系企業の組織文化ワークショップに力を入れる。

▶お申し込み：<https://cicombrains.co.id/openlecture/detail/event.html/?id=32&category=sec1>

お問い合わせ：cbi@cicombrains.com

勝 幹子 +81(0)3-5294-5576

リンタン +62-(0)823-1101-0551 (英語・日本語)

